

教科目名 情報処理 (Information Processing)

学科名・学年 : 制御情報工学科 2年

単位数など : 必履修 2単位 (前期2コマ, 学習保証時間 42時間)

担当教員 : 青木照子

授業の概要			
1年次の情報処理 で学習したC言語を基本として,より実践的なプログラムが作成できるように,情報処理の基本的なアルゴリズムを理解し,ソフトウェア開発能力を養う.授業は講義と演習を組み合わせで行い,講義の内容を演習することで理解を深める.			
達成目標と評価方法			大分高専目標(B2)
(1)C言語の実践的なプログラミングのための文法とプログラムの流れを理解する.(定期試験と課題) (2)基本的なアルゴリズムについて理解し,流れ図が理解できるようにする.(定期試験と課題) (3)基本的なアルゴリズムをプログラミングできるようにする.(課題) (4)演習プログラミングを通して理解を深めるとともに,継続的な学習ができる.(課題)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	構造体	構造体の宣言,メンバの参照および構造体の引数指定を理解する	【理解の度合い】
2	ファイルの入出力	ファイルの入出力プログラムができるようにする	
3	数学関数,文字列処理	数学関数,文字列処理関数を理解する	
4	数値計算(1)	数値計算プログラムを理解し,プログラミングできるようにする	
5	数値計算(2)		
6	文字列処理(1)	文字列処理を理解し,プログラミングできるようにする	
7	文字列処理(2)		
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説	自分の理解力を分析し,わからなかった部分を理解する 整列のアルゴリズムを理解し,プログラミングできるようにする 探索のアルゴリズムを理解し,プログラミングできるようにする C言語の総まとめとして,自分で課題を考え,流れ図およびプログラムを完成させる	【理解の度合い】
10	整列(配列) 整列(ポインタ型変数)		
11	探索(シーケンシャル探索)		
12	探索(2分探索)		
13	総合演習(C言語のまとめ)		
14			
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 講義や演習中にわからなくなったら,いつでも質問してよいことにする 授業中の課題に重点を置く プログラミング能力は,自分でやることで身につく 		【総合達成度】
教科書	室劔純一著,C言語プログラミング演習問題,メディア・テック出版		
参考図書	C言語に関する参考図書は図書館や書店にたくさんある.		
関連科目	情報処理 , 情報処理		
総合評価	達成目標の(1)~(4)について4回の試験と課題で評価する. 総合評価=0.5×(4回の定期試験の平均)+0.5×(課題の点数) 総合評価が60点以上を合格とする.		